

平成 24 年度

9 月補正予算の主な事業説明書

諫 早 市

## 目 次

※諫早市総合計画の政策施策体系にもとづき整理したもの。

【 】書きは、政策施策体系の「基本目標」、◎印は「まちづくりの羅針盤」

ページ

### 【活力ある産業づくり】

#### ◎魅力ある農林水産業

青年就農給付金事業《新規》 ..... 1

農地農業用施設災害復旧事業 ..... 2

### 【暮らしの充実】

#### ◎支え合う暮らし

定期予防接種事業（不活化ポリオ接種） ..... 3

#### ◎快適な暮らし

乗合タクシー運行事業《新規》 ..... 4

### 【市民主役のまちづくり】

#### ◎未来に続くまちづくり

市債繰上償還（民間資金） ..... 5

## 【活力ある産業づくり】

### ◎魅力ある農林水産業

# 青年就農給付金事業<<新規>>

## 目的

農業者の高齢化や後継者不足が進んでいるため、独立して農業経営を行う青年就農者に対して、経営が不安定な就農直後の生活を支援することにより新規就農者の営農定着を推進し、今後の農業を支える担い手確保を図る。

## 事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 平成24年度～

《事業内容》 5年後農業で生計が成り立つことを目指し、原則45歳未満で独立して農業経営を始める新規就農者に対し、一定の要件を満たしている場合、年間150万円（半年ごとに75万円）を最長5年間給付する。

## 事業費

9月補正事業費 3,000千円

(財源内訳) 県支出金 3,000千円

## 年度別事業内容

24年度	25年度以降
9月補正	
・青年就農給付金75万円（半年分）を給付対象者4人に給付	・継続して実施

## 事業担当課

農林水産部 農業振興課

(8款-3項-1目-担い手育成事業)

【活力ある産業づくり】

◎魅力ある農林水産業

**農地農業用施設災害復旧事業**

目 的

6月と7月の豪雨により被災した農地及び農業用施設を速やかに復旧し、農業経営の安定と国土の保全を図る。

事 業 概 要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成24年度
- 《 事業内容 》 農地農業用施設88箇所の復旧
  - ・農地 48箇所（田 18箇所、畑 30箇所）
  - ・施設 40箇所（道路 26箇所、水路 14箇所）

事 業 費

総事業費	159,990千円
当初予算事業費	81,990千円
9月補正事業費	78,000千円

(財源内訳)	県支出金	56,603千円
	地方債	19,200千円
	一般財源	2,197千円

※平成24年度 災害復旧事業

(単位：千円)

項 目	当初予算	9月補正	合 計
農林水産関係	81,990	78,000	159,990
建設関係	40,000	—	40,000
合 計	121,990	78,000	199,990

事 業 担 当 課

農林水産部 農地保全課

(13款-1項-1目-農地農業用施設災害復旧事業)

【暮らしの充実】

◎支え合う暮らし

## 定期予防接種事業(不活化ポリオ接種)

目 的

定期予防接種は、予防接種法に基づき実施しているものであるが、国がポリオに係る予防接種実施規則の一部を改正し、本年9月1日から生ポリオワクチンの経口投与を不活化ポリオワクチンの皮下注射へ切り替えたため、諫早市においても接種方法を変更し、適正な予防接種を実施することにより感染症の予防を図る。

事 業 概 要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成24年度～
- 《 事業内容 》
  - ・H24年春期までは、集団による生ポリオワクチンの経口投与を実施していたものを、9月1日以降は、各医療機関において皮下注射による不活化ポリオワクチンの個別接種に変更する。
  - ※変更内容…接種回数：2回→4回  
接種方法：集団で経口投与→各医療機関で個別接種
  - ・11月1日以降は、従来の三種混合ワクチンに不活化ポリオワクチンを加えた四種混合ワクチンの接種を開始する予定。

事 業 費

総事業費	297,186千円
当初予算事業費	243,000千円
9月補正事業費	54,186千円
(財源内訳) 一般財源	54,186千円

年度別事業内容

《実施予防接種》

23年度以前	24年度		25年度以降
	当初予算	9月補正	
[集団] ポリオ	[集団] ポリオ	[集団] 9月以降なし	[集団] なし
[個別] ※従前からの個別接種 ・BCG ・三種混合 ・二種混合 ・麻疹風疹混合 ・日本脳炎 ・高齢者インフルエンザ等	[個別] ※従前からの個別接種 は変更なし  生ポリオ分 2,215千円	[個別] ポリオ ※従前からの個別接種 は変更なし  ※ポリオ (単独・四種混合)  不活化ポリオ分 54,186千円	[個別] ポリオ ※従前からの個別接種 は変更なし  ※ポリオ (単独・四種混合) ・但し、H26年度以降は、大多数が四種混合ワクチンへ移行予定。

事 業 担 当 課

健康福祉部 健康福祉センター

(5款-1項-5目-予防接種事業)

## 【暮らしの充実】

◎快適な暮らし

# 乗合タクシー運行事業 《新規》

## 目的

交通不便地域での公共交通導入の可能性を調査するため、早見地区・本野地区において平成22～23年度に行った「公共交通実証実験事業」の結果を踏まえ、これらの地区について、通年運行を実施し、移動手段の確保による地域住民の利便性の向上を図る。

## 事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 平成24年度～（運行開始予定：平成24年10月～）
- 《事業内容》 早見地区・本野地区において、乗合タクシーによる通年運行を行う。

## 事業費

9月補正事業費 1,562千円

(財源内訳) 一般財源 1,562千円

## 年度別事業内容

23年度以前	24年度		25年度以降
	当初予算	9月補正	
《実証実験事業》 ◎22年度 早見・本野・長里において実証実験を実施 (実施期間) 10月1日～12月28日 (実施結果) 延べ利用人数 991人 ◎23年度 早見・本野において実証実験を実施 (実施期間) 9月1日～3月30日 (実施結果) 延べ利用人数 1,792人	《実証実験事業》 ○高来地域 (小江・深海地区)	《運行事業》 ○早見地区 ・便数 5便 (上り3・下り2) ・運行日 平日のみ (月～金)  ○本野地区 ・便数 5便 (上り3・下り2) ・運行日 平日のみ (月・水・金)	事業の継続については利用状況を見ながら検討を行う。

## 事業担当課

市民生活環境部 生活安全交通課

(7款-2項-2目-交通支援対策事業)

【 市民主役のまちづくり 】

◎ 未来に続くまちづくり

**市債繰上償還（民間資金）**

目 的

合併に伴う交付税の算定替え適用期間終了を目前に控え、今後も健全な財政運営を継続していくための取組のひとつとして、民間資金の高金利借入金を一括して償還することで、後年度の公債費負担を抑制し利子の軽減を図る。

事 業 概 要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成17年度～
- 《 事業内容 》 民間資金借入金の繰上償還
  - ・ 24年度繰上償還額 2,000,000千円（利率1.75%～2.33%）

事 業 費

9月補正事業費	2,000,000千円	
（財源内訳） その他	1,300,000千円	（諫早市減債基金繰入金）
一般財源	700,000千円	（諫早市財政調整基金繰入金）

年度別事業内容

23年度以前	24年度		25年度以降
	当初予算	9月補正	
〈民間資金〉 償還額 5,830,915千円 利子軽減額 400,727千円 〈公的資金〉 償還額 1,463,303千円 利子軽減額 263,337千円 〈合計〉 償還額 7,294,218千円 利子軽減額 664,064千円	〈公的資金〉 償還額 23,880千円 利子軽減見込額 3,049千円	〈民間資金〉 償還額 2,000,000千円 利子軽減見込額 170,742千円	財政状況に応じて継続して実施
平成17年度から平成24年度までの合計			
償還額 9,318,098千円			
利子軽減見込額 837,855千円			

事 業 担 当 課

財務部 財政課

（14款－1項－1目－償還事務）